

2021年2月22日

## 県内景況

株式会社 鹿児島銀行  
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、生産活動が一部で持ち直しているものの、消費関連、雇用情勢が横ばい、投資関連が弱含んでいるほか、観光関連が悪化しており、全体として減速している。緊急事態宣言や県の時短要請などの影響もあり、分野ごとに濃淡がみられる。

生産活動は、11月の鉱工業生産指数が2か月ぶりに前年を下回った。電子部品関連は、スマホや5G関連が堅調に推移している。食品関連では、畜産がやや持ち直している。個人消費関連は横ばいで推移している。投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、新型コロナウイルス感染症の影響で、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、21か月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、全ての調査対象施設で前年を下回った。

### 【生産活動】… 一部で持ち直し

電子部品関連は、スマホや5G関連が堅調に推移している。

12月の焼酎生産は7か月連続で前年を下回り、出荷量は15か月連続で前年を下回った。

12月のかつお節生産は、9か月連続で前年を下回った。

1月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向けともに前年を下回り、全体では8.4%減と5か月連続で前年を下回った。

1月の紙パルプ生産は、7か月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギは前年並み、ヒノキは前年を上回った。

### 【畜産関連】… やや持ち直し

1月の子牛の出荷頭数は前年を下回り、価格は前年を上回った。1月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4、A3ともに前年を上回った。12月の枝肉生産量は前年を上回った。

1月の豚肉相場は前年を上回った。12月の枝肉生産量は前年をやや上回った。

1月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を上回った。11月の処理羽数は前年を下回った。

1月の鶏卵相場は前年を下回った。

### 【消費関連】… 横ばい

12月の百貨店・スーパー販売は、衣料品が前年を下回ったものの、飲食料品などが前年を上回り、全体では2か月ぶりに前年を上回った。12月の専門量販店販売額は家電大型専門店、ドラッグストアは前年を上回り、コンビニエンスストアは前年を下回った。業態により強弱があるものの、全体として横ばいで推移している。

12月の乗用車新車販売台数は、3か月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は16.8%増、小型車が12.4%減となった。

1月の軽自動車は4か月連続で前年を上回った。

### 【観光関連】… 悪化

1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、緊急事態宣言の再発令に伴うGoToトラベル停止の影響で全ての地区からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込み、21か月連続で前年を下回った。鹿児島地区は全ての地区からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、15か月連続で前年を下回った。霧島地区は全ての地区からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、19か月連続で前年を下回った。指宿地区は全ての地区からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込んだことなどにより、3か月ぶりに前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人、団体客ともに減少し、3か月ぶりに前年を下回った。

1月の主要観光施設入場者数は、全ての調査対象施設で前年を下回った。

### 【投資関連】… 弱含み

1月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。12月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。12月の新設住宅着工戸数は、分譲は前年を上回ったものの、持家、貸家が前年を下回り、全体で4か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、11.4%減となった。

12月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月連続で前年を下回った。

### 【貿易関連】… 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った

12月の輸出額は、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブ、再輸出品が前年を上回り、全体で104.7%増と3か月連続で前年を上回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を上回ったものの、原油及び粗油が前年を下回り、全体で35.0%減と3か月連続で前年を下回った。

### 【雇用情勢】… 横ばい

12月の有効求人倍率は前月と同水準の1.10倍となった。

### 【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

12月の県内金融機関の貸出金残高は前年を3.5%上回った。

### 【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

1月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が4件で前年同月（7件）を下回り、負債総額は3億53百万円で前年同月（9億11百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (Tel 099-225-7491)